

# 検 査 課 業 務 概 要

検査課では「千葉県検査業務運営要領」に基づき、関係各課と連携を密にして検査業務を実施している。

主な検査業務は、臨床検査、細菌検査、食品衛生検査、精度管理である。

臨床検査は、エイズ対策等に係る検査及び尿一般検査、細菌検査は、平常時及び感染症発生等に伴う検査、食品衛生検査は収去食品、食中毒及び苦情食品等の検査である。

また、検査技術及び精度の向上のため精度管理事業を実施した。

成田支所へは、細菌検査受付、HIV の即日検査に検査課員が出向き対応している。

## 1. 臨床検査及び細菌検査

### (1) 臨床検査

エイズ対策として HIV 抗体検査を 324 件、性病予防対策としてクラミジア抗体検査 282 件及び梅毒検査 288 件、肝炎対策として、HB s 抗原検査 295 件・HCV 抗体検査 293 件を実施した。

原子爆弾被爆者を対象とした健康診断では尿検査を 65 件実施した。

### (2) 細菌検査

ア 平常時検査

平常時の感染症対策としての給食施設従事者、食品取扱業者、水道施設従事者等を対象として腸管出血性大腸菌 0157、赤痢菌、チフス菌、パラチフス A 菌等の腸内細菌検査を 13,651 件実施した。

イ 感染症発生等に伴う検査

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、患者、家族・接触者等の菌検索を 15 事案 60 検体実施し、腸管出血性大腸菌 0157 を 13 件検出した。

## 2. 食品衛生検査

### (1) 食品細菌検査

食品機動監視課が監視指導を推進するために、管内施設から収去した食品等について 199 検体 1,042 項目実施した。

### (2) 乳類規格試験

食品機動監視課が収去した市販の牛乳等について、規格試験を 8 検体 36 項目実施した。

### (3) 食中毒及び苦情食品等の検査

健康危機事案である食中毒及び苦情食品等の検査を 73 事案 333 検体 6,358 項目実施し、黄色ブドウ球菌 33 件、カンピロバクター 9 件、セレウス菌 1 件、ウエルシュ菌 10 件を検出した。

ノロウイルス検査は 259 件中 154 件が陽性であった。

## 3. 精度管理

検査結果の信頼性を確保するため、検査の都度行う内部精度管理及び外部機関が行う外部精度管理を実施した。内部精度管理、外部精度管理ともに良好な結果であった。

# 1. 臨床及び細菌検査業務

## (1) 臨床検査

表1-(1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分			平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	印旛 保健所	成田 支所
血 液	梅毒	TP法	288	300	288	200	88
		STS法	288	300	288	200	88
	HIV抗体		319	330	324	228	96
	クラミジア抗体		285	293	282	196	86
	HCV抗体		295	304	293	206	87
	HBs抗原		295	306	295	208	87
尿	糖		84	65	65	65	—
	蛋白		84	65	65	65	—
	ウロビリノーゲン		84	65	65	65	—
	潜血		84	65	65	65	—
喀 痰	結核菌	塗抹鏡検	—	—	—	—	—
		培 養	—	—	—	—	—
便	寄生虫	塗抹鏡検	—	—	—	—	—
		ぎょう虫卵	5	6	3	3	—

## (2) 細菌検査

表1-(2)-ア 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従 事 者	食 品 取扱業者	水道施設 従 事 者	そ の 他
平 成 2 3 年 度		14,046	9,238	3,096	996	716
平 成 2 4 年 度		13,533	8,914	2,708	1,058	853
平 成 2 5 年 度		13,651	9,289	2,557	1,043	762
印 旛	赤痢菌・チフス菌・パラチフスA菌	3,187	2,502	65	358	262
	腸管出血性大腸菌 0157	4,157	2,458	1,139	269	291
	その他の菌(腸炎ビブリオ)	13	—	—	—	13
成 田 支 所	赤痢菌・チフス菌・パラチフスA菌	2,355	1,905	85	273	92
	腸管出血性大腸菌 0157	3,938	2,424	1,268	143	103
	その他の菌(腸炎ビブリオ)	1	—	—	—	1

表 1 - (2) - イ 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分	計	便			飲料水	食品・吐物	拭き取り
		経過者・患者	接触者・家族	その他			
平成 23 年度	53	22	31	—	—	—	—
平成 24 年度	286	62	222	2	—	—	—
平成 25 年度	60	30	30	—	—	—	—
印 旛	赤痢菌	5	2	3	—	—	—
	チフス菌	—	—	—	—	—	—
	パラチフス A 菌	2	—	2	—	—	—
	コレラ菌	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0157	31	16	15	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 026	1	1	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0165	3	—	3	—	—	—
成 田 支 所	赤痢菌	—	—	—	—	—	—
	チフス菌	—	—	—	—	—	—
	パラチフス A 菌	—	—	—	—	—	—
	コレラ菌	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0157	18	11	7	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 026	—	—	—	—	—	—
	その他の菌	—	—	—	—	—	—
検 出 菌 状 況	赤痢菌	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0157	13	8	5	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 026	—	—	—	—	—	—

## 2. 食品衛生検査

### (1) 食品細菌検査

表 2- (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	印旛保健所	成田支所
検 体 数		196	223	199	199	—
項 目 数		977	1,155	1,042	1,042	—
項 目 内 訳	細菌数 (生菌数)	182	199	181	181	—
	大腸菌群の有無	172	189	187	187	—
	大腸菌 (E. coli)	19	126	112	112	—
	大腸菌 (E. coli) 最確数	0	0	3	3	—
	黄色ブドウ球菌	182	206	195	195	—
	サルモネラ属菌	186	201	190	190	—
	腸炎ビブリオ	6	7	20	20	—
	腸炎ビブリオ最確数	0	0	3	3	—
	カンピロバクター	163	179	107	107	—
	腸管出血性大腸菌 0157	39	41	36	36	—
	腸管出血性大腸菌 026	9	9	4	4	—
	腸管出血性大腸菌 0111	9	9	4	4	—
	恒温試験	5	5	0	0	—
細菌試験	5	5	0	0	—	

### (2) 乳類規格試験

表 2- (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	印旛保健所	成田支所
検 体 数		7	7	8	8	—
項 目 数		30	30	36	36	—
項 目 内 訳	細菌数 (生菌数)	7	7	8	8	—
	大腸菌群の有無	7	7	8	8	—
	比重	4	4	5	5	—
	酸度	4	4	5	5	—
	無脂乳固形分	4	4	5	5	—
	乳脂肪分	4	4	5	5	—

## (3) 食中毒及び苦情食品等の検査

表 2-(3)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	食 品	便	吐物	拭き取り	その他
平成 23 年度	検体数	427	32	328	1	66	—
	項目数	7,910	614	6,022	20	1,254	—
平成 24 年度	検体数	330	12	291	5	22	—
	項目数	6,264	228	5,613	5	418	—
平成 25 年度	検体数	333	18	297	1	17	—
	項目数	6,358	342	5,673	20	323	—
実 施 項 目	コレラ菌	321	18	285	1	17	—
	赤痢菌	321	18	285	1	17	—
	チフス菌	321	18	285	1	17	—
	パラチフス A 菌	321	18	285	1	17	—
	腸炎ビブリオ	321	18	285	1	17	—
	NAGビブリオ	321	18	285	1	17	—
	ビブリオ ミミクス	321	18	285	1	17	—
	ビブリオ フルビアリス	321	18	285	1	17	—
	黄色ブドウ球菌	321	18	285	1	17	—
	サルモネラ属菌	321	18	285	1	17	—
	セレウス菌	321	18	285	1	17	—
	ウェルシュ菌	321	18	285	1	17	—
	カンピロバクター	321	18	285	1	17	—
	エルシニア エンテロコリチカ	321	18	285	1	17	—
	エロモナス ヒドロフィラ	321	18	285	1	17	—
	エロモナス ソブリア	321	18	285	1	17	—
	ブレジオモナス シグロイデス	321	18	285	1	17	—
	病原性大腸菌	321	18	285	1	17	—
	腸管出血性大腸菌 0157	321	18	285	1	17	—
	ノロウイルス	259	—	258	1	—	—
大腸菌群	—	—	—	—	—	—	
大腸菌	—	—	—	—	—	—	
生菌数	—	—	—	—	—	—	
検 出 菌 内 訳	黄色ブドウ球菌	33	1	32	—	—	—
	ウェルシュ菌	10	—	10	—	—	—
	カンピロバクター	9	—	9	—	—	—
	セレウス菌	1	—	1	—	—	—
	ノロウイルス	154	—	154	—	—	—

表2-(3)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況  
(当年度保健所別・再掲)

(単位：件)

項 目		印旛保健所	成田支所
コレラ菌		197	124
赤痢菌		197	124
チフス菌		197	124
パラチフス A 菌		197	124
腸炎ビブリオ		197	124
NAGビブリオ		197	124
ビブリオ ミミクス		197	124
ビブリオ フルビアリス		197	124
黄色ブドウ球菌		197	124
サルモネラ属菌		197	124
セレウス菌		197	124
ウェルシュ菌		197	124
カンピロバクター		197	124
エルシニア エンテロコリチカ		197	124
エロモナス ヒドロフィラ		197	124
エロモナス ソブリア		197	124
プレジオモナス シゲロイデス		197	124
病原性大腸菌		197	124
腸管出血性大腸菌 0157		197	124
ノロウイルス		164	95
大腸菌群		—	—
大腸菌		—	—
生菌数		—	—
合計		3,907	2,451
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌	25	8
	ウェルシュ菌	7	3
	カンピロバクター	2	7
	セレウス菌	—	1
	ノロウイルス	97	57

### 3. 精度管理

#### (1) 内部精度管理

表 3- (1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	生菌数	38
繰り返し試験	生菌数	6
陽性対照	腸管出血性大腸菌 O157	4
	腸管出血性大腸菌 O26	1
	腸管出血性大腸菌 O111	1
	黄色ブドウ球菌	19
	サルモネラ属菌	19
	セレウス菌	—
	腸炎ビブリオ	3
大腸菌	31	

#### (2) 外部精度管理

表 3- (2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
財団法人 食品薬品安全センター	一般細菌数
	大腸菌群
	黄色ブドウ球菌
	サルモネラ属菌
	大腸菌 (E.coli)
千葉県衛生研究所	赤痢菌の検出
	ノロウイルス